

23日機輸環安第223号
平成23年11月21日

組員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

ブラジル・アルゼンチンの製品安全セミナー【組員限定】

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ブラジルでは、INMETRO(国家度量衡標準化工業品質院)令第371号により、従来規制されていなかった多くの家庭用電気製品に対する安全認証制度が2011年7月1日に実施され、2011年8月にはINMETRO令第328号により、家庭用と業務用の区分が不明確な電子レンジ・食器洗い機等一部の製品の強制化が2012年7月に延期されました。また、無線・通信機器認証制度においては、ANATEL(国家電気通信庁)による製品の3つのカテゴリーに応じた製品検査・工場検査等が義務付けられ、さらに、医療電気機器については、INMETRO安全認証取得後にANVISA(国家衛生監督局)への登録が義務付けられており、2011年6月に検査等が厳格化されております。

一方、アルゼンチンでは、電気製品全般について、IRAM(アルゼンチン標準化協会)によるSマーク安全認証制度として「認証」、「型式認証」、「ロット認証」が実施され、無線・通信機器においても、CNC(国家通信委員会)による「認証」、「認可」、「許可」の3つの認証方法が実施されており、両国の基準認証制度の整備が進んでおります。

そこで、当組合ではブラジル・アルゼンチンの製品安全基準認証調査制度の委託調査を行い、そのレポートの発刊を11月末に予定し、その内容及び認証に関する実務を詳細に解説し広く組員各位にご理解戴くために、標記セミナーを開催することと致しました。

つきましては、ご参加の方**（組員限定）**は、**12月1日（木）**迄に当組合 HP (<http://www.jmcti.org>) よりお申込み戴きたくお願い申し上げます。

尚、定員（50名）になり次第、申し込みを締め切らせて戴きますのでご了承ください。

敬具

記

1. 日時／場所： 12月5日(月) 13:30～16:00 機械振興会館 地下3階『B3-1』
港区芝公園 3-5-8
2. 講師： テュフ ラインランド ジャパン(株)
製品部 電気製品課 シニアエキスパート
宮浦 晴雄 氏

3. プログラム : 13:30~13:35 開 会
13:35~14:50 【講演Ⅰ】「ブラジルの基準認証制度の現状と動向」
14:50~15:00 休 憩
15:00~15:45 【講演Ⅱ】「アルゼンチンの基準認証制度の現状と動向」
15:45~16:00 質疑応答、閉会
4. 参加費 : 無 料 (組合員限定)

お問合せ : 日本機械輸出組合 環境・安全グループ 斉藤、島崎、尾花
【TEL:03-3431-9230、E-mail:shimazaki@jmcti.or.jp】

以上